

ブラックホール近傍プラズマの空間分布調査

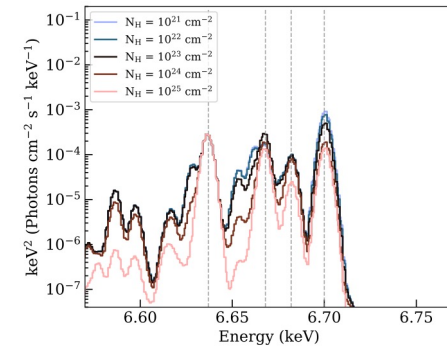
大阪大学 宇宙地球科学専攻 氏名 都丸亮太

目的 ブラックホール近傍に存在する電離プラズマの空間分布を明らかにすること。

内容 SQUID使用し、物理放射モデルを多様なパラメータで計算。そのモデルを使用し観測データから物理量を抽出し、空間分布を推定する。

結果 電離プラズマが比較的遠方に存在していることが明らかになった。

利用した計算機	SQUID 汎用CPUノード群
ノード時間	2271 時間
使用メモリ	100 GB
並列化	10ノード 並列



物理放射モデルにおける
パラメータ依存性の例